

第20回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

第20回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議
議事録

日時：平成26年10月 6日（月） 16：30～17：45

場所：大宮ソニックシティ ソニックシティ 807会議室

出席者	座長	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部 准教授
	委員	池谷 奉文	公益財団法人日本生態系協会 会長
		柳澤 紀夫	公益財団法人日本鳥類保護連盟 前理事
		勅使河原 彰	狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議 前代表委員
		鈴木 伸	鳩山野鳥の会 代表
事業者		上田 功	東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所長
		真田 晃宏	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所長
事務局			大宮国道事務所

第20回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
開 会	<p>・それでは、お時間になりました。ただいまより第20回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を開催させていただきます。</p> <p>本日は、ご多忙の中、また、天候により急遽会議の時間を変更させていただきました。時間変更等にご了解頂きまして、誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の司会進行を務めます大宮国道事務所調査課長の宮下です。よろしくお願い致します。</p> <p>本日の会議の議事は、平成26年繁殖期の調査結果、調査地Lにおける保全対策などになります。</p> <p>なお、本日の会議のお時間につきましては、ただいまから17時45分までの時間を短縮しての会議とさせていただきます。皆様、御協力をお願い致します。</p> <p>議事に入る前に、本日の配付資料を確認させていただきます。お手元に、議事次第、会議資料①「平成26年繁殖期の調査結果」、会議資料②「繁殖状況の整理(林緑長との関係の整理)」、会議資料③「調査地Lの保全対策」、参考資料①「調査地Hにおける猛禽類調査結果」、参考資料②「繁殖状況の経緯及び営巣地周辺の航空写真」でございます。また、事前説明の際にお話しさせていただきました26年1月～8月までの全調査地のオオタカの飛翔図について机の上に置かせて頂いております。よろしいでしょうか。</p> <p>【会議資料】</p> <p>会議資料① 平成26年繁殖期の調査結果 会議資料② 繁殖状況の整理(林緑長との関係の整理) 会議資料③ 調査地Lの保全対策 参考資料① 調査地Hにおける猛禽類調査結果 参考資料② 繁殖状況の経緯及び営巣地周辺の航空写真</p> <p>議事に入る前に、事務局から報告させていただきます。</p> <p>まず、議事次第にあります2枚目の配席図及び3枚目の名簿につきまして、柳澤委員が公益財団法人日本鳥類保護連盟の理事を退かれたとのことですので、公益財団法人日本鳥類保護連盟の前理事とさせていただきます。</p> <p>次に、机の上に配付させて頂いております「調査地Gの保護対策(遮蔽施設)」という1枚の写真つきの資料でございます。調査地</p>

項目	主な意見と回答
開 会	<p>Gの遮蔽施設につきましては、走行する自動車の高さまで設置することとの意見を頂いております。資料の左下、断面図に示した通り、高さ4.1mの遮蔽施設を「遮蔽施設」と写真の方に青くごさいませ橋梁区間420mにつきまして設置する事で今準備を進めております。</p> <p>次に、調査地Lの保全対策の一つであります高架下のビオトープ整備の進捗状況について報告させていただきます。こちらは、お手元に資料はございませんが、高架下のビオトープ整備につきましては、地域の方々が参加するワーキンググループを設置して、ビオトープの整備内容について御意見を頂いているところでございます。これまでに2回のワーキンググループの開催、それから、先進事例であります首都高の見沼ビオトープについて、ワーキンググループのメンバーで見学会を行い、勉強したところでございます。今後、皆様から頂いた意見を踏まえ、ビオトープの整備内容がとりまとまった段階で会議に報告させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>最後に、坂戸の高架下のビオトープの状況について報告させていただきます。坂戸高架橋下のビオトープにつきましては、地下水位、光環境、植物・動物の環境調査を継続して実施しております。坂戸高架橋下にある調整池につきましても、光環境、植物・動物の環境調査を同様に実施しているところであります。今年の秋には希少植物の生育可能性調査として希少植物の移植を予定しております。環境調査や希少植物の移植の実施に当たっては、[]に相談し、御意見を伺いながら進めているところでございます。</p> <p>以上、事務局からの御報告になります。</p> <p>それでは、議事次第に沿って進めて頂きたいと思っております。ここからは[]に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願い致します。(事務局 宮下)</p> <p>・皆さん、こんにちは。今日はすみません。小田急線が動かなくなってしまいまして、今朝出るときは完全武装で来たものですから、どしゃ降りでも何のそのだったのですけれども、天候が回復した後、晴れの下でこんなことになるとは予想外で、申しわけありませんでした。よろしくお願い致します。[]</p>

項目	主な意見と回答
<p>(1) 平成26年繁殖期の調査結果</p>	<p>・それでは、議事次第に従って手早く進めたいと思いますので、よろしく御協力をお願いします。■■■■■</p> <p>・まず、「平成26年繁殖期の調査結果」の御説明をよろしくお願ひします。今回の議事は、1番目がそれで、2番目が「繁殖状況の整理」。これは■■■■■からの御指摘で、環境との関係の分析にかかわる問題です。3番目は「調査地Lの保全対策」ということで、どうぞよろしくお願ひします。■■■■■</p> <p>・会議資料につきまして、委員の皆様には事前に説明させて頂いております。事前に説明させて頂いたところから変更した箇所を中心に説明させて頂きます。御了承下さい。</p> <p>それでは、会議資料①「平成26年繁殖期の調査結果」について説明させて頂きます。説明につきましては、とりまとめを担当した調査会社の方から詳細に説明して頂きたいと思ひます。よろしくお願ひします。(事務局 宮下)</p> <p>・とりまとめを担当しました建設技術研究所の川崎と申します。よろしくお願ひ致します。</p> <p>・「会議資料① 平成26年繁殖期の調査結果」の説明 ((株) 建設技術研究所 川崎)</p> <p>・ありがとうございました。</p> <p>いかがでしょうか。今の今年の繁殖状況全般ですけれども、御質問があればお願ひ致します。■■■■■</p> <p>・御質問の前に1点よろしいでしょうか。お手元の「参考資料① 調査地Hにおける猛禽類調査結果」です。</p> <p>事前説明させて頂きました時に、■■■■■より、調査地Hの平成26年繁殖期のオオタカ及びサシバの状況について情報を頂きました。オオタカにつきましては、巣立ち幼鳥は3羽であったという観察者がいたということ。それから、サシバの下流ペアにつきましては、4月10日に交尾、4月20日に求愛給餌及び交尾が確認されましたが、5月、6月には単独個体の出現しか見られず、営巢の</p>

項目	主な意見と回答
<p>(1) 平成26年繁殖期の調査結果</p>	<p>痕跡は確認されなかったというような情報を地元で活動されている[]から頂きました。調査については、荒川上流河川事務所で行っておりますので、頂いた情報を荒川上流河川事務所にお伝えしているところでございます。報告させていただきます。</p> <p>以上です。(事務局 宮下)</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>御質問はいかがでしょうか。特になければ。では、先に進みます。</p> <p>[]</p>
<p>(2) 繁殖状況の整理(林縁長との関係の整理)</p>	<p>・それでは、議事の2番目の、林縁長との関係の御説明をよろしくお願ひします。[]</p> <p>・それでは、会議資料②「繁殖状況の整理(林縁長との関係の整理)」について説明させていただきます。こちらにつきましても調査会社から詳細に説明をさせていただきますと思います。(事務局 宮下)</p> <p>・「会議資料② 繁殖状況の整理(林縁長との関係の整理)」の説明((株)建設技術研究所 川崎)</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>結果のように、個体数が多く繁殖しているところの傾向、3羽、4羽と2羽以下の多少違うという状況が読めると思いますが、[]、いかがでしょうか。[]</p> <p>・結構だと思います。それがよく見えて。[]</p> <p>・大体想定した傾向でしょうか。[]</p> <p>・そうですね。[]</p> <p>・これに関して何か御質問はございますか。</p> <p>サシバは事例数が13ということで、オオタカに比べると明確にはでてきていないという感じですが、サシバの採食行動のオオタカとの違いも反映されているのでしょうかね。どうですかね。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 繁殖状況の整理 (林縁長との関係の整理)</p>	<p>よろしいでしょうか。 どうもありがとうございました。それでは、また引き続き、このような分析をして頂ければありがたいと思います。■■■■■</p>
<p>(3) 調査地Lの保全対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、3番目の「調査地Lの保全対策」について御説明をお願い致します。■■■■■ ・「会議資料③ 調査地Lの保全対策」の説明 (事務局 宮下) ・調査地Fへの営巣地の誘導対策の実施に当たりまして、人工代替巣を設置した平成24年と同様に、■■■■■に一度現地を確認して頂きたいと考えております。■■■■■の現地での御意見、御助言を踏まえまして調査地Fへの営巣地誘導対策を実施するという流れで進めたいと思います。(事務局 宮下) ・ありがとうございました。 保全対策としては、巣の補強と飛翔空間確保の高木層の枝の抜き取り、フクロウへの対応ということですが、御意見と御質問をよろしく願います。いかがでしょうか。■■■■■ ・先ほど話があったフクロウの巣箱設置候補樹林が3カ所というのですが、その樹林の一つ一つの面積はどのくらいあるのですか。■■■■■ ・下のスケールを見ると、候補樹林②が400mトラックぐらいに囲まれた大きさですかね。■■■■■ ・400mありますか。■■■■■ ・結構広いです。数値は出ないですか。大体でいいですが。■■■■■ ・候補樹林①につきましては、縦がおよそ200m、幅が100m弱ですので2万㎡になりますので、ヘクタール換算でいきますと2haになります。候補樹林②につきましては、横がおよそ300m、

項目	主な意見と回答
<p>(3) 調査地Lの保全対策</p>	<p>縦が100m弱ですので、同様に3ha。候補樹林③につきましては、100m×100mの正方形に近いと思いますので、1ha程度かと思います。(株)建設技術研究所 川崎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。■■■■■ ・大体、地区公園から近隣公園という大きさですかね。■■■■■ ・フクロウの繁殖適性林の規模として、ぎりぎりいつているかどうか。■■■■■ ・ちなみに、■■■■■から色々とアドバイスを頂いているのですが、今までの御経験でいかがでしょうか。■■■■■ ・巣箱そのものはこれで良いと思います。木には釘で打ちつけないで、多分ひもで巻くのだろうと思います。■■■■■ ・そうですね。 実際に実施する前に、私がフクロウになって、ここがいいとか悪いとかと言わなくてはいけないのです。これはちょっと勉強しますが。■■■■■ ・いくつかかけたことがありまして、醤油樽ぐらいで十分入るのですが、酒樽のほうが多分好まれるかもしれないというのがあります。■■■■■ ・私のキャンパスの近くの■■■■■で、オオタカの繁殖地でやはりフクロウが確認されている所は、これよりも少し小さい巣箱だったと思いますけれども、かけて、中に枯れ葉を積み上げて入れたのです。そうしたら、すぐに使ってくれました。■■■■■ ・底板が薄いと、抱卵をした時の熱がみんな抜けてしまうので。樹木の腐食した洞というのはとても熱の伝導率が良くないので、ちゃんと上から抱卵した熱が届きますけれども。そのことが一番大事で。失敗事を言うと、シマフクロウの巣箱をプラスチックだけで

項目	主な意見と回答
<p>(3) 調査地Lの保全対策</p>	<p>かいのを作ったのですが、最初の年はみんな熱、だめになってしまったので、底に発泡スチロールの厚いのを入れられるような構造にして、それからは失敗がないので。■■■■■</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>巣自体の補強に関しては、御意見はいかがでしょうか。こういう形でよろしいですかね。</p> <p>あとは、少し茂り過ぎたので枝抜きをするということも差し支えないでしょうか。よろしいですか。これもまたオオタカの気持ちになって、このぐらいかたとやらなくてはいけないのですね。</p> <p>それでは、ほかはよろしいですか。この御提案で。</p> <p>では、提案頂いた主な3点に関して、委員会として了解したということに致します。</p> <p>これで終わってよろしいでしょうか。■■■■■</p> <p>・1つだけ教えてください。会議資料①の34ページです。無人撮影でオオタカが1回来たというのですが、これは雄ですか、雌ですか。■■■■■</p> <p>・撮影を担当させて頂きました埼玉県生態系保護協会の湯川と申します。撮影された映像は一瞬でして、結論から申しますと、雄、雌の判断はつきませんでした。オオタカである事、成鳥である事はわかりましたが、雄、雌の判断はついておりません。((公財)埼玉県生態系保護協会 湯川)</p> <p>・一般に、そこが巣と決定する前に雄が何度か来て、そのところで雌が来ると決まるということがよその場所ではあるので、雄が来ていたか雌が来ていたかで、その場への決定があったかなかったかということがあるので。ここで繁殖ができていないので、雄が来たかなとは想像しますが。■■■■■</p> <p>・ほかには何かお気づきの点はございますか。</p> <p>全体の結果でBはすごく成績がいいのですね。CはBに近過ぎることが背景にあるのでしょうか。何とも言えないのですけれども。ずっと失敗し続けていますね。この辺の背景もデータがかな</p>

項目	主な意見と回答
<p>(3) 調査地Lの保全対策</p>	<p>り蓄積してきたので、少し解析して頂くといいかなと思います。 よろしいでしょうか。特に問題はございませんか。 そうでしたら、今日予定していた3つの議事についてはこれで議論を完了できたということで、進行を事務局にお返し致します。ご協力ありがとうございました。[REDACTED]</p> <p>・ありがとうございました。 調査地Fへの誘導対策につきまして、[REDACTED]に現地を一度確認頂きまして、営巣地誘導対策を実施したいと考えております。フクロウの巣箱なので、なるべく早く設置したいと思っておりますので、現地の地主さんに説明させて頂いて、準備を進めさせて頂きたいと思います。どんなものをしたか、実施結果につきましては次回会議で報告させて頂きたいと思いますので、よろしくお願い致します。(事務局 宮下)</p> <p>・11月4日でしたか。[REDACTED]</p> <p>・そうです。(事務局 宮下)</p> <p>・もし私と一緒にフクロウになりたい方がいらっしゃったら、行きませんか。[REDACTED]</p> <p>・よろしければ事務局のほうに連絡頂ければ、一緒に行って頂ければと思いますので、よろしくお願い致します。 それから、ほかの対策につきましても、次期営巣期前にきちんと準備できるように、中に入って林内の整備とか巣材の補修等をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。 次回会議の開催につきましては、平成27年の繁殖期前の12月上旬～中旬の予定です。皆様の予定を確認させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。 また、本日の会議資料は非常にボリュームがあります。差し支えなければ後日郵送させて頂きますので、机の上に置いて頂ければと考えております。 本日、急な予定変更にもかかわらず御議論を頂きまして、ありがとうございました。(事務局 宮下)</p>

第20回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
閉会	・以上をもちまして第20回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を終了させていただきます。大変ありがとうございました。(事務局 宮下)